



園だより

<ふゆやすみ号>

令和5年 12月 22日
和歌山市立 西和佐幼稚園
園 長 高石 知都

吹き抜ける風がますます冷たくなってきました。しかし、一方で透き通った青空を見上げると心地よさを感じられる季節でもあります。

今日で、2学期も無事終了することが出来ました。保護者の皆様方には、ご理解・ご協力をいただき本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。3学期もよろしくお願いします。

☆3学期始業式

令和6年1月10日(水) 登園時間は8時30分～8時50分

降園時間は3歳児・4歳児 10時40分・5歳児 10時45分となります。

※ 給食は12日(金)、預かり保育は15日(月)から始まります。

<12日(金)は職員研修のため>



☆3学期の主な行事予定

☆保育料の振り込みについて

新年早々ですが、1月分の保育料の振り込みは、1月5日(金)になりますのでよろしくお願いします。

☆冬休み中、緊急な連絡が必要な場合は幼稚園にご連絡ください。

☎ 471-3083 (8時30分～17時)

ただし、12月29日(金)～1月3日(水)の間、幼稚園に職員はいません。

3学期の主な予定

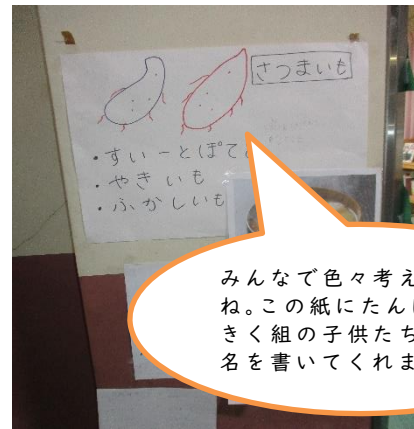
- | | |
|----------------------|-----------------|
| ・ 1月12日(金) 給食開始 | 15日(月) 預かり保育開始 |
| 19日(金) なかよし広場 | 25日(木) 新入園時保護者会 |
| 26日(金) なかよし広場 | |
| ・ 2月 2日(金) なかよし広場 | |
| 13日(火)～15日(木) 保育参観 | 16日(金) なかよし広場 |
| 19日(月) 交通安全教室(全クラス) | 22日(木) きく組研究保育 |
| 28日(水) お別れ遠足(わんぱく公園) | |
| ・ 3月 1日(金) なかよし広場修了 | 5日(火) お別れ遠足 予備日 |
| 12日(火) お別れ会 | 15日(金) 修了式 |
| 22日(金) 終業式 | |

<予定ですので、変更する場合があります。ご了承ください。>

みんなで育てたお芋をいただきました！！



☆みんなで育てたサツマイモをどんな風にして食べたいかを考えたゆり組さんが案を持ってきてくれました。



みんなで色々考えたんだね。この紙にたんぽぽ組、きく組の子供たちも料理名を書いてくれました。

① まずは、ふかし芋。一口大に切った芋を蒸し器で30分蒸して、ホカホカの芋をみんなでいただきました。



おいしいなあ



おかわりあるのかなあ

②そして、次はみんな大好き お味噌汁。収穫して脱穀したお米も炊いて、味噌汁とおにぎりを作りました。



このダイコン 味噌汁へ入れてもらおか



もっと たべたい！！

味噌汁に入れてほしい具をみんなから募り、全部入れた“具沢山味噌汁”を作りました。きく組さん、調理を手伝ってくれてありがとう！！ゆり組さん、ご飯を炊いてくれてありがとう。たんぽぽ組さん、おいしかったね。



みんなで洗ったお米を炊飯器に入れて炊きます



全部切るでー任せといて！！



わあ、いいにおい！！



サツマイモ、ダイコン、ニンジン・・・たくさん野菜や豆腐を切ってくれました。



ダイコンの葉っぱの炒め煮をふりかけにして、おにぎりは玄米入り。味噌汁もたくさんいただきました。

③最後は、芋をスティック状に切って、サツマスティックバター焼きを作りました。サツマイモが少ししか残っていなかったのので、2本づつしか食べられなかったのですが、とってもおいしかったです。みんなで食べるからおいしいのかもしれないね。



わあ、美味しそう！！



あつあつやなあ

「わあ、いいにおい」「おいしそうやなあ」
柔らかくしたイモをバターで焼きました



「・・・」みんな無言
で食べています



どれにしよう
かなー

たんば組さんは、みんな喜んで食べてくれました。もちろん、おかわりもしたけれど、「もう少し、食べたかったなあ」と、つぶやきも聞かれました。

「おかわりあるよー」の声に、みんな「やったー」行列ができました。

2学期は、たくさんの調理を行い、子供たちと一緒に育てた野菜を幼稚園でいただくことが出来ました。コロナ禍ではずっと自粛していた幼稚園での調理や食事でしたが、今年度はようやくそれが出来るようになり、子供たちの活動にも潤いを与えることが出来ているように思います。一緒に過ごし、遊ぶ中でも思い出に残る「食」。食べることは私たちにとってとても大切なことです。大切な友達や先生たちと一緒に「食」することが、きっと子供たちの心に残り続けることではないかと思えます。

田植えや畑での野菜の栽培を通して、各クラスの発達に合った活動をし、それぞれがその年齢で感じること、学び取ることがあり、また次の年に繋がっていると思います。サツマイモを掘った時は、きく組さんが数を数え、みんなが持って帰ることはできないと考えた子供たち。「そうだ、みんなで幼稚園で食べようよ」「どんなお料理にする？」「味噌汁がいいなあ」「ふかし芋もいいね」と、もちろん、先生も仲間に入りみんなで考えを出し合い、調理も手伝ってくれた子供たちの表情はキラキラしていました。特にきく組さんは、包丁を使って、自分の切りたい具材を上手に切ってくれました。「したい！！」気持ちが見られ、味見をしてくれたり、鍋のそばを離れず火の番をしてくれたりしてできた味噌汁の味は絶品でした。日々の活動と活動が点でつながり、線になり、子供たちの大きな育ちになることを願って、これからも「食育」を大切にしていきたいと考えています。